

トレーニングレポート通信

中国労災病院
薬剤部

No.13
2023年5月号

今回のトレーニングレポート通信は
副作用の事例と用法変更提案の事例です！

事例①：アスベリン®錠による掻痒感の疑い

処方

83歳 男性 内科
アスベリン®錠20mg

1回1錠 1日3回 毎食後

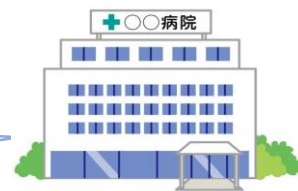
保険薬局より

👉アスベリン®錠服用開始後から手足の指の付け根の掻痒感あり。

報告内容	☐ 薬剤継続の必要性について(ポリファーマシー等)	☐ 服薬状況
	☐ リフィル処方箋 ☒ 副作用(重篤でないもの)	☐ 他院処方(重複、相互作用)
	☐ 抗がん剤 (☐ 経口 ☐ 注射)	☐ オピオイド
	☐ 手 技 (☐ 自己注射 ☐ 吸入薬 ☐ その他)	☐ その他 ()
	情報提供・提案事項	
アスベリン®錠を服用し始めてから手足の指の付け根が痒くなったとのこと。 服用中止を指示し、体調変化や咳がひどい場合は労災病院の救急外来を受診するように伝えました。		

薬剤部より

情報提供ありがとうございます。
内容を確認し、カルテ記載で主治医へ報告しました。



その後の経過

3日後の定期受診時、アスベリン®錠から
アンブロキソールOD錠、清肺湯エキス顆粒に変更となった。
その後は掻痒感改善あり。

アスベリン®錠による掻痒感疑いの事例でした。
今回は次回受診日までが近く、軽微な副作用であったためトレーニングレポートでの対応となりました。また、薬剤部でも軽微な副作用と判断し、カルテ記載による対応としました。緊急性が高いと判断した場合には主治医に電話で確認します。
緊急性の高い副作用については疑義照会で問い合わせてください。

事例②：アドヒアランス改善に向けた用法変更の提案

処方 両下腿浮腫に対して、フロセミド錠20mgが処方追加となった。

60歳 男性 内科

ウルソデオキシコール酸錠100mg	1回1錠	1日3回	毎食後
メナテトレノンカプセル15mg	1回1CP	1日3回	毎食後
メコバラミン錠500μg	1回1錠	1日3回	毎食後
スピロノラクトン錠25mg	1回1錠	1日2回	朝夕食後
ネキシウム®カプセル20mg	1回1CP	1日1回	朝食後
フロセミド錠20mg	1回1錠	1日1回	朝食後

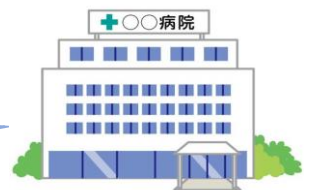
保険薬局より

👉仕事の関係上、朝食後に服用するのは難しいとの訴えあり。

報告内容	☐ 薬剤継続の必要性について(ポリファーマシー等)	☒ 服薬状況
	☐ リフィル処方箋 ☐ 副作用(重篤でないもの)	☐ 他院処方(重複、相互作用)
	☐ 抗がん剤 (☐ 経口 ☐ 注射)	☐ オピオイド
	☐ 手技 (☐ 自己注射 ☐ 吸入薬 ☐ その他)	☐ その他 ()
情報提供・提案事項 フロセミド錠20mg 朝食後服用についてですが、午前中は仕事で外出している時間が長いため、 昼食後服用を希望されたので、昼食後服用でも問題ないことを説明済みです。 先生の指示された用法とは異なりますが、よろしくお願いいたします。		

薬剤部より

情報提供ありがとうございます。内容を確認し、カルテ記載で主治医へ報告しました。



その後の経過

次回受診時より、朝食後から昼食後へ処方に変更となった。
両下腿浮腫は改善傾向であり、フロセミド錠20mgを昼食後で内服継続中。

患者さんのアドヒアランス改善に向け、用法変更が提案された事例でした。処方箋応需時に、用法変更の希望があった場合は、疑義照会での対応も可能です。

事例③：用法用量の変更を提案

処方

84歳 男性 脳神経内科・整形外科			
メネシット®配合錠100mg	1回1.5錠	1日3回	毎食後
マグミット®錠250mg	1回1錠	1日3回	毎食後
ノウリアスト®錠20mg	1回1錠	1日1回	朝食後
ニュープロ®パッチ9mg	1回1枚	1日1回	
トアラセット®配合錠	1回2錠	1日3回	毎食後
ノイロトロピン®錠4単位	1回2錠	1日2回	朝夕食後

1回1.5錠 1日3回 毎食後

1回1錠 1日3回 毎食後

1回1錠 1日1回 朝食後

1回1枚 1日1回

1回2錠 1日3回 毎食後

1回2錠 1日2回 朝夕食後

保険薬局より

トアラセット®配合錠を1日3回で内服後、傾眠傾向となり、1日1回 朝食後で服用している。症状が増悪したため、1日2回 朝夕食後に再度自己調節している。

報告内容

☒ 服薬状況

☐ 他院処方(重複、相互作用)

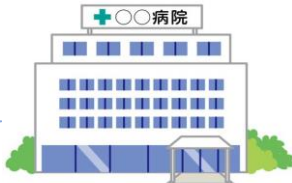
☐ オピオイド²☐ その他 ()

情報提供・提案事項

以前、傾眠がひどく転倒も多かったため、トアラセット®配合錠 1回2錠 1日3回 毎食後の処方を、1日1回 朝食後のみ内服(昼・夕食分は頓用で対応)しておりました。しばらくはこの頓用分は服用せず症状なく経過。その後、手のしびれ・痛みが気になり、ノイロトロピン®錠4単位 1回2錠 1日2回 朝夕食後が処方され、これに合わせてトアラセット®配合錠も1日2回 朝夕食後で服用しております。現在、傾眠の悪化なく、転倒も起きておりません。トアラセット®配合錠の用法用量を1回2錠 1日2回 朝夕食後へ変更して頂けますでしょうか。

薬剤部より

情報提供ありがとうございます。内容を確認し、カルテ記載で主治医へ報告しました。



その後の経過

提案通り、次回の受診時に1日2回 朝夕食後へ処方変更となった。
その後も傾眠の悪化やしびれ・痛みの増悪なく経過している。

患者さんの症状や服薬状況に合わせて用法提案された事例でした。
トレーシングレポートで報告後も処方が変更されていない場合は必要に
応じて疑義照会でのご指摘をお願い致します。